

これからのまち・みちのあり方をみんなで考えよう！

# 尾張町地区まち・みち検討委員会 かわら版

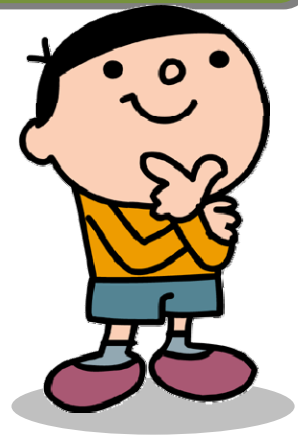
## 第四号

平成 21 年 11 月 尾張町地区まち・みち検討委員会事務局

HPIはコチラ→[http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb2\\_jigyو/pi\\_corner/owari/index.html](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb2_jigyو/pi_corner/owari/index.html)  
(検討委員会の資料などを公開しています。ぜひご覧ください。)

### 「歴史性の保全」と「交通課題の解消」のバランスに配慮した 国道 159 号（武蔵～橋場間）の 整備計画素案を検討しています！

- 平成 21 年 3 月 9 日（月）の「第 3 回尾張町地区まち・みち検討委員会」では、交通量調査・アンケート調査の結果や、現状・課題と今後の方向性について報告しました。そして、今後のまち・みちづくりの方向性・論点について議論し、承認されました。
- 第 3 回検討委員会の開催後、「尾張町地区のまち・みちを考える会」では、メインストリートである国道 159 号（武蔵～橋場間）のあり方（整備計画案）について、3 回にわたって議論しました。
- 平成 21 年 10 月 13 日（火）の第 4 回検討委員会では、考える会での議論をベースとした7つの整備計画素案を提示し、それらについて議論しました。今回のかわら版では、その概要をお知らせします。



### これまでの検討の流れ

#### 第 3 回検討委員会 (H21.3.9)

<今後のまち・みちづくりの方向性の検討>

- ◆交通量調査・アンケート調査の結果の報告
- ◆現状・課題の整理と今後の方向性について報告・議論

#### 第 7 回考える会 (H21.7.2)

<国道 159 号の過去・現在と今後のあり方>

- ◆国道 159 号の過去・現在について説明し、今後のあるべき姿について議論

#### 第 8 回考える会 (H21.8.26)

<国道 159 号の整備計画案の検討>

- ◆国道 159 号の整備計画案（拡幅案、2車線案、その他折衷案）のメリット・デメリットについて議論

#### 第 9 回考える会 (H21.9.28)

<整備計画素案の絞り込み>

- ◆国道 159 号の整備計画案（拡幅案、2車線案、3車線案、一方通行案）のメリット・デメリットなどについて議論 → 素案の絞り込み

#### 第 4 回検討委員会 (H21.10.13)

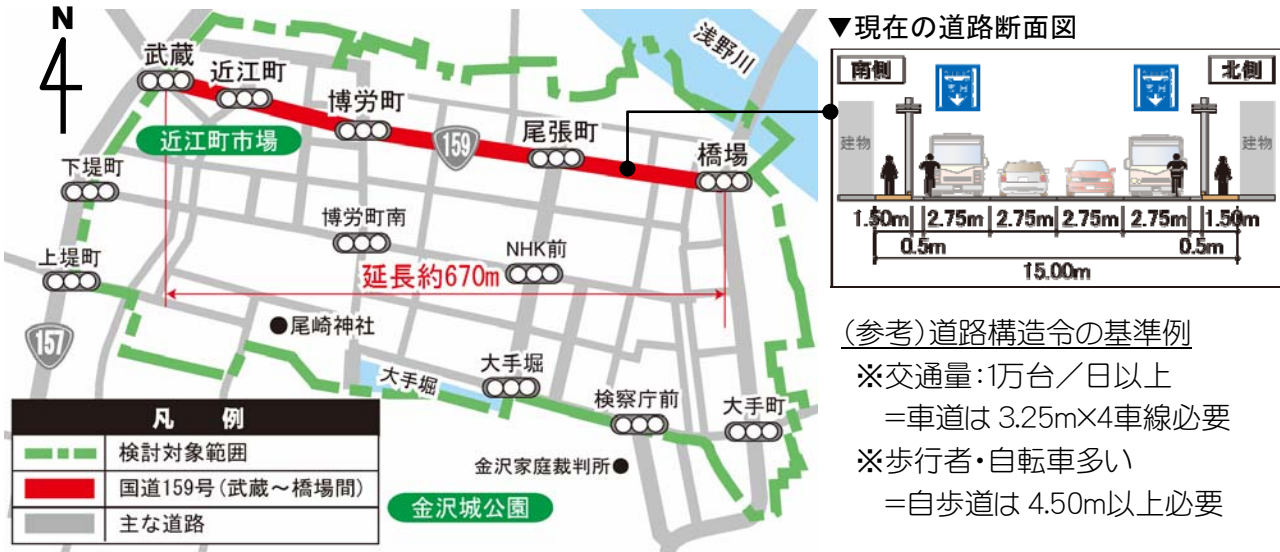
<7つの整備計画素案の検討>

- ◆国道 159 号（武蔵～橋場間）の整備計画素案について、考える会で検討してきた内容を報告
- ◆国道 159 号及び地区内の生活道路の整備の方向性について議論

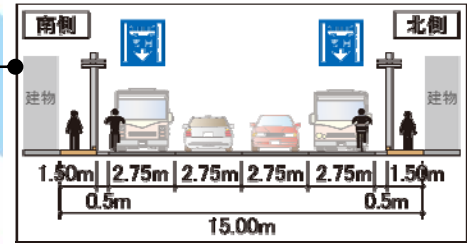


# 国道 159 号 (武蔵～橋場間) の整備計画素案の検討概要

【国道 159 号 (武蔵～橋場間) と検討対象範囲】



▼現在の道路断面図



(参考)道路構造令の基準例

※交通量:1万台/日以上

=車道は 3.25m×4車線必要

※歩行者・自転車多い

=自歩道は 4.50m以上必要

## 【主な現状と課題】

- 昭和 5 年 (1930 年) の都市計画決定 (W=22m) で、国道 159 号 (近江町～橋場間) は北側に約 6 m、南側に約 1 m 広がる計画となったが、これまで事業が進まなかった。
- 国道 159 号の沿道には明治・大正・昭和初期の歴史的な木造建築物が複数残っている。
- 歩道が 1.5m 程度と狭く、歩行空間の充実・自転車通行環境整備の要望が多数ある。
- 国道 159 号 (武蔵～橋場間) の渋滞解消や、右折レーン設置の要望等がある。
- 生活道路に通過交通が流れ込み、地域住民にとって危険な状況がみられる。

## 【整備計画を検討する上でのポイント】

**「歴史性の保全」と「交通課題の解消」** という 2 つの課題にどう対応するか？

←…………… 考える会で検討

## 国道 159 号 (武蔵～橋場間) の整備計画素案

- ①-1: 拡幅案 (計画どおり W=22m とする場合)
- ①-2: 拡幅案 (南側には拡幅せず W=21m とする場合)
- ②-1: 2車線案 (橋場の右折レーンを 1 車線とする場合)
- ②-2: 2車線案 (橋場の右折レーンを 2 車線とする場合)
- ③-1: 3車線案 (リバーシブルレーンとする場合)
- ③-2: 3車線案 (橋場→博労町を終日 1 車線とする場合)
- ④ : 国道 159 号を一方通行の 3 車線とし十間町の通りとロータリーを形成する案

どの案が、尾張町地区のまち・みちづくりにとって良いかしら？



←…………… 考える会で検討

整備計画素案は、**拡幅案 (①)** と **2 車線案 (②)** に集約されつつある。

何がどう違うの？それぞれのメリット・デメリットは何だろう？

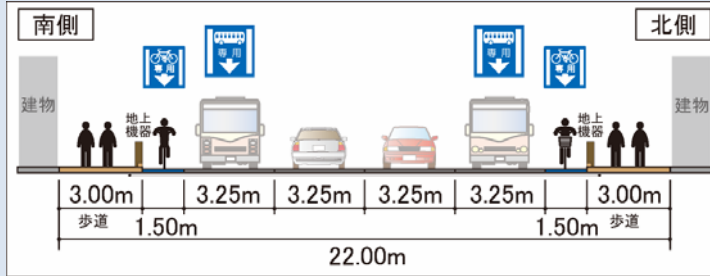
# 国道 159 号（武蔵～橋場間）の拡幅案・2 車線案について

## 国道 159 号（武蔵～橋場間） 拡幅案と 2 車線案の概要

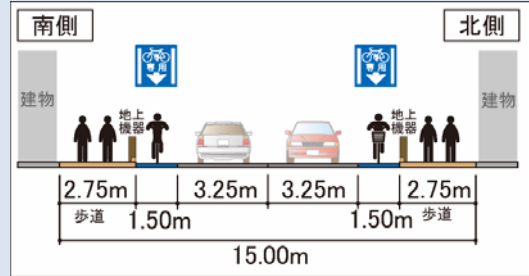
### ■ 2つの案に共通する基本的な考え方

歩行者・自転車・クルマを分離／1車線の幅は3.25mを確保／歩道を広げて無電柱化

### ▼ 拡幅案の断面構成イメージ



### ▼ 2車線案の断面構成イメージ



※各案の断面図はあくまで素案であり、決定したものではありません。

## 国道 159 号（武蔵～橋場間） 拡幅案と 2 車線案の主な特徴（メリット・デメリット）

	① 拡幅案	② 2 車線案
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇歩道が広くなって歩きやすくなる</li> <li>◇自転車の走行性・安全性が高まる</li> <li>◇車線幅が広くなって走りやすくなる</li> <li>◇博労町交差点や尾張町交差点に右折レーンができて走りやすくなる</li> <li>◇周辺の道路整備状況との整合が図れる（周辺道路では4車線の拡幅が進行中）</li> <li>◇クルマの走行環境が良くなり、生活道路の通過交通が幹線道路へ転換することが期待される</li> <li>◇朝ピーク時のバス専用レーンが現在のまま確保できる</li> <li>◇現在、駐車場として利用している空間がなくなる（拡幅を前提とした暫定的な利用であり、別途駐車場を確保する必要あり）</li> <li>◇現在と同じく一時停車可能であり、荷捌き等ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇歩道が広くなって歩きやすくなる</li> <li>◇自転車の走行性・安全性が高まる</li> <li>◇車線幅は広くなるが車線数が半分になる</li> <li>◇博労町交差点や尾張町交差点に右折レーンができて走りやすくなる</li> <li>◇周辺の道路整備状況との整合がとれない（博労町交差点で4車線→2車線に変化）</li> <li>◇国道159号の混雑が増大し、生活道路に流れる通過交通が増加する可能性あり（交通実験等による検証が必要）</li> <li>◇朝ピーク時のバス専用レーンが運用できなくなる</li> <li>◇現在、駐車場として利用している空間がそのまま使える（都市計画決定の変更については課題あり）</li> <li>◇荷さばき等の停車ができなくなる（裏通りで荷捌きする等の対応が必要）</li> </ul>
歴史的景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇無電柱化ですっきりとした景観となる</li> <li>◇木造建築が建ち並ぶ昔ながらの雰囲気を保全できない（建物については、曳き家や移築など残す方法あり）</li> <li>※南側を拡幅しない場合（①-2案）は、沿道建物への影響を少なくすることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇無電柱化ですっきりとした景観となる</li> <li>◇木造建築が建ち並ぶ昔ながらの雰囲気を保全できる</li> </ul>
整備コスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇一部の沿道建物の移転補償費など、2車線案に比べて費用がかかる</li> <li>※南側を拡幅しない場合（①-2案）は整備費用をおさえることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇拡幅案に比べて整備コストを抑えることができる</li> </ul>

### 【今後の検討の方向性】

★今後、地元の住民及び商業者の方々のご意見をうかがいながら、さらに具体的な整備計画案を検討していきます。

★2車線案については、交通への影響が大きいと考えられることから、交通社会実験や交通シミュレーションを視野に入れて検討します。

## 第4回検討委員会の概要(主な意見要旨)

### ●高山委員長 開会挨拶

◆国道159号(武蔵～橋場間)は、歴史的な街並みを保存しつつ、交通課題を解消する必要があります。その道路整備に、すべてが丸く収まるような案はなく、皆が少しずつ我慢しながら、納得できる形を考えていく必要があると思います。今日は7つの整備計画案を提示して、皆さんの意見を頂きたいと思います。



### ●神谷副委員長 考える会での検討経緯の報告

◆考える会では、7つの整備計画素案の中でも、2車線案(②-1案、②-2案)と北側拡幅案(①-2案)に集約されてきています。しかし、そこに優劣はなく、並列的に候補として選定されている状況です。各案のデメリットについては、生活道路の使い方によって随分と状況が変わるのではないかと思います。今後は、沿道の権利者の方々に具体的な意見を聞きながら進めていく必要があると思います。

### ●委員からの主な意見

- ◆地元商店街としては、歴史的な町並みを残していくため、2車線案(②-1案)が良いと考えている。
- ◆2車線の場合は駐停車禁止となるため、荷さばき場を裏通りに設置するなどの対応が必要となる。
- ◆2車線案の場合、片側1車線で普通車と混在すると、バスの運行に遅れが生じる恐れがあるため、北側拡幅案(①-2案)が良いと考えている。金沢市の交通戦略にも示されているように、公共交通を重視する必要がある。バス専用レーンがなくなると、公共交通の充実という面でデメリットだと思う。
- ◆2車線案の実証実験(交通社会実験)をしてみてもどうか。
- ◆将来交通量推計や交通シミュレーションも行いながら、具体案について検討していく必要がある。
- ◆3車線や一方通行の案は、現在の交通状況や周囲への影響を考えると極めて難しいと思う。

### ●蓮見委員 閉会挨拶

◆非常に難しいテーマですが、忌憚のない意見をいただきながら進めていきたいと思っています。今後とも皆様方のご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

## 全体的な検討の流れ

◆これまでの検討で STEP1:共通認識の形成を終え、これからは STEP2:計画素案の検討に入りました。今後は、社会実験や交通シミュレーションを行うことを検討しながら、具体的な方策を考えていきます。

尾張町地区の将来について、一緒に考えていきましょう



### 【尾張町地区P Iプロセス】

#### STEP1: 共通認識の形成

- ・尾張町地区の現状や課題を整理し、今後の方向性を検討

#### STEP2: 計画素案の検討

- ・現状や課題を踏まえ、まち・みちづくりの計画素案を検討・立案

#### STEP3: 合意形成

- ・STEP2 で検討した計画素案について関係者の合意形成を図る

尾張町地区のまち・みちの整備計画案を決定

## お問い合わせ先

### 尾張町地区まち・みち検討委員会事務局

- ・国土交通省金沢河川国道事務所調査第二課  
TEL: 076-264-8800 (代) FAX: 076-233-9631 Mail: kanazawa-chou2@hrr.mlit.go.jp
- ・金沢市都市整備局道路建設課  
TEL: 076-220-2316 FAX: 076-260-6921 Mail: douro@city.kanazawa.lg.jp
- ・金沢市都市整備局都市計画課  
TEL: 076-220-2351 FAX: 076-222-5119 Mail: tokei@city.kanazawa.lg.jp